

悠久の魅力 水郷与田浦

神々の里^{いきす} 息栖^{やしろ}の社へ船でめぐる

日本三霊泉に数えられ1000年湧きつづける

最古のカタチの井戸『忍潮井』男瓶、女瓶

観光地域名／香取市・神栖市 日程／日帰り 実施時期／春・夏・秋 (3月～11月) 催行人員20名 (最少5名)

POINT

絶景の無人駅「JR鹿島線十二橋駅」から始まる水郷の原風景を船で巡り、非日常的空間を楽しめる日帰りプランです。

- 昭和初期に随一の交通機関である船が行きかたつた与田浦では、ホッとする水辺の風景が癒しを与えてくれます。
- 1000年以上も清水を湧き出し続ける井戸がご神体の息栖神社の散策、水郷の恵みの中で育まれた地場食材を利用した手作り料理やスイーツなど、古くから伝わる食文化と水辺の地域を丸ごと体感することができます。

行程表

1回目

絶景の無人駅 JR鹿島線十二橋駅 (集合 10:30) → 与田浦特設 船乗り場 (10:40～) → 非日常的空間 水郷の原風景を船で巡る (昭和初期迄は舟が移動手段。今では水路に架橋された橋、閘門は水郷に暮らす人々の生活に重要なもので風景に溶け込んでいる) (60分～) → 旧息栖渡船場 (11:40着) → 日本三霊泉 ご神体 忍潮井 (男瓶) (女瓶) → 息栖神社 (東国三社のひとつ) 旧息栖渡船場 (12:20頃発) → 嘗て香取海と呼ばれた与田浦へ周遊 → 与田浦船着き場 (13:30頃着) → 与田浦一望『出島屋』水郷名物手ながえびのかき揚げ井と地場産いちじくアイスのデザート (昼食) (60分) → JR鹿島線十二橋駅 (解散 14:50頃)



● 忍潮井
人類との関わりの中で最も古いかたちの井戸



● 水辺の美しい水郷風景と人々の暮らし



● 土地の守り神 息栖神社と旧息栖渡船場



● 地場産 手ながえびのかき揚げ井と
いちじくアイスのデザート



【一般部門】
奨励賞